

『竹むきが記』年表（1）

西暦	和暦	天皇	事項
1331	元徳	後醍醐	5.5 東使上洛、日野俊基・文観・円観を捕える
	3	↓	8.9 元弘に改元
	元弘	↓	8.24 後醍醐天皇、皇居をひそかに脱出
	元	↓	8.27 後醍醐天皇、笠置山に籠もる
		↓	9.5 鎌倉幕府、大軍を上洛させる
		↓ 光厳	9.20 鎌倉幕府の奏請により光厳天皇踐祚
		↓ ↓	9.29 幕府軍、後醍醐天皇を捕える
		↓ ↓	10.6 後醍醐天皇、神器を光厳天皇に渡す
		↓ ↓	竹むきが記（おまけ2「第九の宮」）
	1332	元弘	↓ ↓
2		↓ ↓	4.10 鎌倉幕府、公卿の処分を通達
正慶		↓ ↓	4.28 正慶に改元
元		↓ ↓	5 花山院師賢、源具行を配流する
		↓ ↓	竹むきが記（おまけ3「師賢具行配流」）
		↓ ↓	6.19 源具行、近江国柏原で誅される
		↓ ↓	竹むきが記（おまけ4「近江柏原」）
		↓ ↓	竹むきが記（おまけ5「隠岐島」）
		↓ ↓	冬 護良親王、吉野に挙兵
		↓ ↓	楠木正成、千早城に抛る
1333	元弘正慶	↓ ↓	閏2.24 後醍醐天皇、隠岐を脱出
	3 2	↓ ↓	3.12 赤松勢、桂川を渡って洛中に攻め込む
		↓ ↓	光厳天皇、後伏見院、花園院、六波羅へ移る
		↓ ↓	3.27 足利高氏、鎌倉を発つ
		↓ ↓	4.8 千種勢、敗退する
		↓ ↓	4.16 足利高氏、上洛
		↓ ↓	竹むきが記（その39「六波羅」）
		↓ ↓	4.27 幕府軍大将名越 ^{なごえ} 高家、討たれる
		↓ ↓	4.29 足利高氏、幕府討伐の兵を挙げる
		↓ ↓	5.7 足利勢、赤松勢、千種勢、六波羅を攻める
	↓ ↓	六波羅探題、光厳天皇らを擁して東国へ落ちる	
	↓ ↓	5.9 六波羅勢、近江国番場で自害	
	↓ 廃止	5.17 後醍醐天皇、光厳天皇と正慶の年号を廃止する	
	↓	5.22 新田義貞、鎌倉を攻め、鎌倉幕府滅びる	
	↓	5.27 光厳天皇ら、近江国より京都へ戻る	
	↓	6.4 後醍醐天皇、帰京する《建武の新政》	
1334	建武	↓	1.29 建武に改元
	元	↓	